

層雲峡ビジターセンター



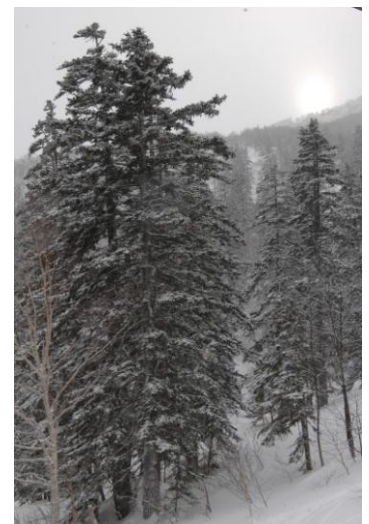
【降雪の中、現われたエゾクロテン／層雲峡 1月】

エゾクロテン

うっすら積もった雪面では、エゾクロテンの足跡をよく見かけますが、姿を見るのは自然豊かな大雪山の麓でも稀なことです。

しかし、今年はビジターセンターの窓際まで獲物を探しに徘徊しているクロテンの足跡を頻繁に見かけます。

層雲峡周辺で暮らすエゾクロテンは、1月初頭から降り続いた大雪にも負けず、今夜もまた裏山から新雪を掻き分けやって来て、温泉街周辺の森を走り回っている事でしょう。



【クロテンが棲む針葉樹林】

山の奥



チビターニュース
2010.1.28(木) 第39号
発行/チビター編集室
開館時間
6月~10月 8:00-17:30
11月~5月 9:00-17:00

今月のチビたねは エゾタヌキ



タヌキ
シロリッ



エゾモモンガの暮らし

エゾモモンガは森の奥深くでひっそりと暮らす動物と思いきや、その暮らしは意外と人と身近な所にあります。特に積雪期は雪上に残されたエゾモモンガの食事痕や糞などの痕跡を見つけやすく出会いのチャンスに期待も膨らみます。
ではエゾモモンガの暮らしぶりを少し拝見させて頂きましょう。



①トドマツの食痕 ②軸を噛み切った痕
③大量に落ちたストローブマツの食痕
④米粒状の糞 ⑤巣穴下に堆積した糞 ⑥巣穴

エゾモモンガは北海道では低平地から亜高山帯の森林や林に暮らし、連続した樹木があれば、公園や人家の周りでも観察することが出来ます。主に夜行性ですが、繁殖期にあたる2月下旬から4月頃にかけては昼間でも活動することがあります。繁殖期は年2回あり、他に夏に発情するものもあります。普通、交尾期と子育て中の母子以外は単独で行動しますが、しばしばひとつの巣穴に複数が同居します。主食は樹の芽や花・葉など。もし雪上にトドマツの葉やストローブマツの葉が

大量に散乱していたら、モモンガの可能性が大。葉の軸が斜めに噛み切られていたり、葉に糸鋸のような噛み痕があるはずです。
(写真①②③)

モモンガは夕方目覚め活動を開始しますが、巣穴から出るとまず決まった場所で排泄をします。その為巣穴の下には米粒のような糞が堆積し、積雪期は特に目立ちます。(写真④⑤)

また活動の開始・終了時刻は日没と日の出時刻に対応し、季節や天気によつて変動します。層雲峡で観察した例では、12月~1月ではおおよそ日没後24分~104分頃、4月では日没後0分~53分頃に活動を始めていました。(下表参照)

観察の際はくれぐれもモモンガを驚かせないようにそつと見守りたいものです。冬の観察講座ではこれらモモンガのフィールドサインが観察できます。

冬に鳴く虫 ~ マダラスズ

真冬に鳴く虫がいることをご存知ですか? それは「マダラスズ」というコオロギで真冬に鳴く虫として知られています。普通は夏頃から発生し、冬は卵で越冬しますが、紅葉谷周辺では冬に成体を見ることが出来ます。温泉源泉地である紅葉谷入り口周辺は地熱で温められ、寒い冬でもマダラスズが活動できる環境にあるからです。他にも屈斜路湖半などの地熱帯で鳴くことが知られています。



【マダラスズ/紅葉谷 1月10日】

月日	時間	月日	時間
12/19	17:30	4/1	18:00
12/22	17:15	4/4	18:15
12/24	17:46	4/5	18:58
12/25	17:42	4/7	18:34
12/31	16:40	4/9	18:36
1/2	16:40	4/13	18:34
1/19	16:50	4/17	18:40

(表・モモンガの出巢時刻/07・08年層雲峡)

森のたね

景勝地探訪シリーズ④

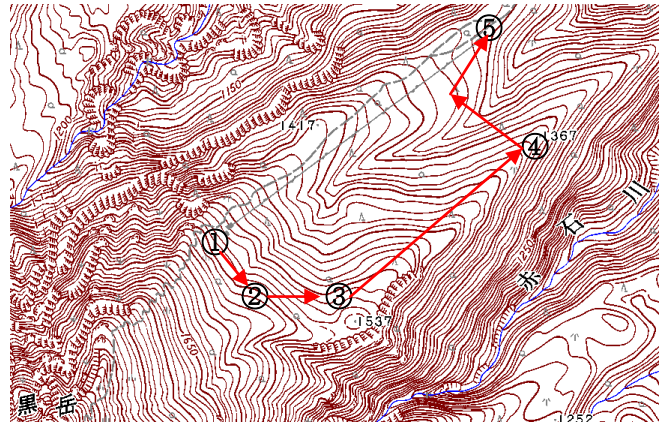
大雪山麓を歩く ～九十九沢源流域～

層雲峡温泉街の生活を支える水源地として知られる九十九沢。今回はその源流域周辺を紹介します。

九十九沢の取水地は紅葉谷散策路手前の九十九橋にあり、その源は黒岳7合目付近に発します。

黒岳7合目リフト乗降所からスノーシュー等で黒岳山頂に向かって左側、赤石川方面に約300mほど登って行くと、周辺はダケカンバとナナカマドが主体となるダケカンバ帯となります。そこから少し進むと全体的に浅く窪んだ沢筋が見え、九十九沢源流部にあたります。源流部周辺は積雪期の為、雪に覆われていますが、リフト線横から層雲峡温泉街まで沢筋が伸びており九十九沢と判断できます。

足元の雪面に目を向けるとカンジキを履いたような動物の足跡が点在しているのがわかります。足跡の主はエゾユキウサギです。足跡を辿り、運が良ければ、まっ白い冬毛のユキウサギの姿を見ることができかもしれません。九十九沢源流部からは、赤石川側にある開けた稜線上にある1537m地点まで直進しま



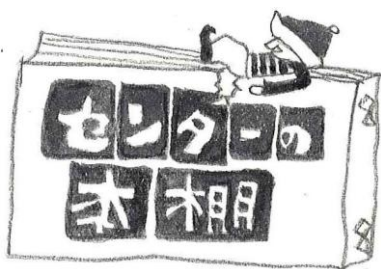
九十九沢源流域コース (全行程 約2、2km)

- ①黒岳7合目リフト乗降所→(300m)②九十九沢源流部→(350m)③1537m地点→(850m)④1367m地点→(700m)⑤黒岳5合目リフト乗降所

積雪期は道、標識等が確認できない為、地図が必要です。

1537m地点は稜線沿いにあり、冬期は特に風が強く、低く変形したダケカンバやアカエゾマツを観察することができます。

ここから1367m地点までは、なだらかな稜線上を下って行きます。好天時でしたら赤石川の谷を挟んで、鋭角にとがった烏帽子岳が見えてきます。1367m地点は黒エゾ松などの針葉樹林帯となり、ホシガラスが多く観察できる場所でもあります。そこからは斜面を下り九十九沢を越えて、黒岳5合目リフト乗降所まで戻ります。

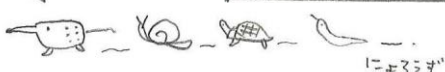


雪の結晶ノート

マーク・カッシーノ
ジョン・ネルソン「作」
千葉茂樹「訳」
あすなる書房



センターの本棚では身近な自然にふれる本を紹介しています。本は館内で閲覧できます



雪の結晶をじっくり観察してみたことがありますか？毎日除雪に追われてそれどころじゃない？でもその手を休めて小さな神秘の世界を覗いてみませんか。

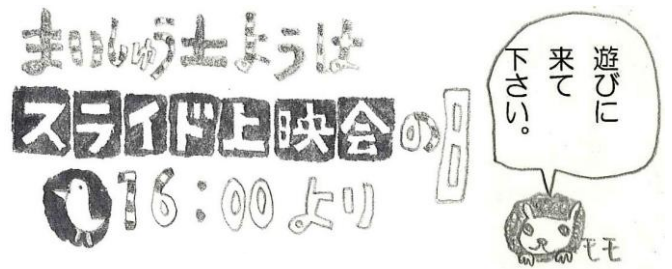
この本は雪の結晶の写真図鑑であるとともに、雪の誕生についてわかりやすく描いています。美しい雪の結晶の始まりは意外にも小さなほこりや灰、死んだバクテリアなど。それら塵が風に舞い上げられ結晶の芯になり、そしてふたたび地上へ雪となって舞い落ちてくるのです。結晶の形は様々で、全く同じ形のものはありません。

「雪は天から送られた手紙である」これは大雪山で雪と氷の研究をしていた中谷宇吉郎の言葉です。大雪山では、世界中で見られる雪の結晶のほとんどが見られるそうです。はじまりはある冬の日。空高きむいさむい雲のなか。さあ雪のものがたりがはじまります。



★★観察会は事前申し込みが必要です★★

★★詳細についてはお問合せください★★



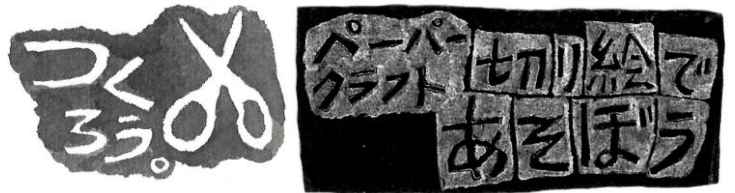
■ スノーシュートレッキング

【日時】2月6・7・20・21日

【内容】スノーシューで行く冬の森の観察会。

紅葉谷や大函周辺など山麓周辺の自然を歩きます。初心者の方も気軽に参加できます。

*スノーシュー無料貸し出しあり



【日時】1月23日～2月7日

13:30～15:30

折って切って開いたら、あらすテキ♪
子供から大人まで楽しめます。

■ 大雪山麓を歩く ① ～大函

② ～七賢峰の滝

③ ～黒岳九十九沢源流部

【日時】①2月14日 ②3月7日 ③3月28日

【内容】間近で観察する柱状節理、全面結氷した滝、冬の黒岳中腹。積雪期ならではの景勝地を訪れます。

*スノーシュー無料貸し出しあり



■ 大雪山フィールドノート ～写真展

【日時】常時展示

【内容】一年を通じた大雪山のありのままの姿を写真と解説文で紹介する。

【場所】ビジターセンターレクチャールーム

- 12/1 エゾクロテン(層)、12/3 エゾモモンガ(層)、
- 12/5 雨(層)、12/6 気温 5℃まで上がる(層)、12/7
- キバシリ(上)、12/9 積雪 160cm(黒)、12/12 ヒョド
- リ・囊(上)、12/15 シマエナガ(上)、12/17 オオアカ
- ゲラ(上)、12/22 オオワシ(上)、12/24 積雪 170cm
- (黒)、12/25 ユキウサギ・エゾライチョウ(黒6合目)、
- 12/26 ホシガラス(黒山頂)、12/28 コアカゲラ・コゲラ
- (上)、12/29 オジロワシ(上)、1/3 アカゲラ・ウソ(層)、
- 1/6 大雪・1日の降雪量 60cm(層)、1/8 エゾタヌキ
- (上)、1/10 エゾクロテン・シジュウカラ(層)、1/11 オ
- オワシ(上)、1/13 オオアカゲラ・ゴジュウカラ(上)、
- 1/16 エゾシカ(層)、1/18 オオワシ・オジロワシ8羽
- (層)、1/20 エゾモモンガ・クマタカ(上)、1/21 最高
- 気温+6℃(層)、1/24 マダラスズ(層)
- * (観察地: 上/上川 黒/黒岳7合目 層/層雲峡)

半月の夜、裏山に散歩に出かけた。ライトを照らさなくても月明かりが雪面に反射し、辺りは明るい。朝つけた踏みあとにテンの足跡が重なっていた。時にはこちらも彼らのつけた道を歩かせてもらう。森に一本のこぼこ獣道が伸びて行く。



発行: 大雪山国立公園



TEL 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401

HP アドレス <http://sounkyovc.town.kamikawa.hokkaido.jp/>

開館時間 6月～10月/8:00～17:30無休・入館無料

11月～ 5月/9:00～17:00月休(祝祭日翌日)